

令和5年10月26日

第 92 号

公益財団法人
川崎市シルバー人材センター
川崎市川崎区堤根34-15
ふれあいプラザかわさき1F
TEL 044-222-6886
FAX 044-221-8516

シルバーかわさき

<http://www.kawasaki-sc.or.jp/>

シルバー人材センター 事業普及啓発促進月間

全国のシルバー人材センターでは、毎年10月を「シルバー人材センター事業普及促進月間」と定め、「全国シルバー人材センター事業協会」を中心として「普及啓発促進キャンペーン」を展開しています。地域への貢献とセンター事業を広くPRするため、様々な活動を実施してまいります。

○主なPR活動

- ・市内統一美化活動（9月）
- ・関係施設等へのパンフレット設置
- ・地域班によるリーフレット配布活動
- ・地域広報誌への広告掲載
- ・ハローワークかわさき出張説明会
- ・老人福祉・地域交流センターへの広告入りポケットティッシュの配置
- ・多摩区地域包括支援センター連絡会議での事業説明

○区民祭への参加

- ・幸区民祭
- ・（南部事務所）
- ・宮前区民祭
- ・（中部事務所）
- ・あさお区民まつり
- ・（北部事務所）



市内統一美化 活動への参加

川崎市内で毎年開催される「市内統一美化活動」が9月に各区で実施され、多くの会員有志の方々が清掃ボランティアとして参加されました。

このイベントは地域社会への貢献、シルバー事業の普及啓発を目的として各事務所を中心に毎年参加しております。詳細につきましては、「事務所だより」をご覧ください。



南部事務所（JR川崎駅周辺）



北部事務所（小田急新百合ヶ丘駅周辺）



中部事務所（JR蔵溝ノ口駅周辺）

◇令和5年度 4月～9月分 事故発生状況

No	種類	区分	発生日	仕事の内容	性別	年齢	事務所	事故の状況
1	傷害①	就業中	5月19日	屋内外清掃	女	75	北部	トイレ内の清掃中、躓いて転倒した際、ドアノブに頭部をぶつけた。痺れがあり受傷部位が頭部ということもあったので、念の為に病院で受診し、頭部打撲と診断された。
2	傷害②	就業中	6月16日	除草作業	男	68	北部	除草作業中に突然左手薬指に激痛が走ったため、作業用手袋を外したところ、指先が何かに刺さったか虫に噛まれたように小さな傷があった。その後、痛みが強くなったため、病院で受診し処置したところ、症状が緩和した。
3	傷害③	就業中	6月19日	植木剪定作業	男	75	中部	植木剪定作業を行っていた際、蜂の巣があることに気付かず、スズメバチに腕6箇所を刺されたため、病院に向かい治療を受けた。
4	傷害④	就業中	7月3日	屋外軽作業	男	89	中部	午前中の就業で、10時まで屋外清掃を行い、約20分休憩した後、日陰で12時まで木工作业などを行ったが、業務終了後に手足のしびれや頭痛等の症状があったため、その場で休憩していた。施設職員が会員の様子に気付く、すぐに救急車で病院へ搬送され、熱中症と診断された。
5	傷害⑤	就業中	7月28日	屋内軽作業	女	78	南部	就業中、棚にある荷物を取るために壁側にある机に片手を乗せ背伸びをしたところ、不安定な姿勢になり、滑って廊下に転倒。その後、病院で受診し、肋骨にひびがあり、治療に3か月程度かかると診断された。
6	賠償①	就業中	6月12日	植木剪定作業	男	74	北部	植木剪定作業中に、剪定した枝が隣宅の敷地に落下してしまった為、境界にある大谷石で積み上げられた塀に体重をかけて、落下した枝を取ろうとしたところ、塀が崩れて倒壊してしまった。
7	賠償②	就業中	7月11日	家事援助サービス	女	74	南部	トイレ清掃の際、便座を上げて掃除をする時に、右手にバケツを持ちながら左手で便座を持ち上げたところ、便座右側のヒンジの部分が欠けてしまった。
8	賠償③	就業中	7月24日	植木剪定作業	男	71	北部	植木剪定作業中、剪定する枝の中にあつた発注者宅の電話とネット回線を電動ヘッジトリマーで誤って切断してしまった。
9	賠償④	就業中	8月29日	除草作業	男	75	中部	発注者の敷地内で刈払機を使用し除草作業を行った際、刈払機で石を飛ばしてしまい、住宅の窓ガラスを破損させた。
10	賠償⑤	就業中	9月24日	除草作業	男	79	中部	除草作業中、藤つるが伸びているのを見て、処理をしようと手を伸ばしてはさみで切ったところ、誤って電気コードを切断してしまった。

※傷害：南部1件 中部2件 北部2件 計5件 ※損害賠償：南部1件 中部2件 北部2件 計5件

【状況分析】 令和5年4月から9月までの傷害事故は、前年同期間に比べ5件少ない5件でした。いずれの事故も大事には至りませんでした。うち2件は蜂等に刺されたものでしたが、特に蜂に刺されたことによる「アナフィラキシーショック」の死亡事故は全国でも毎年報道されており、とても危険です。虫等の刺されに対する服装対策も重要ですが、屋内外問わず、作業時には周囲の安全を常に確認することが必要です。

一方、損害賠償事故については、前年度同期間と同じ5件でした。植木、除草作業における事故が多く、慎重さを欠いた事により発生した事故でした。作業前、作業中は常に現場の状況を確認し、事故や怪我の可能性を想定しながら急がず、丁寧に作業するよう心がけてください。

**新型コロナウイルス感染症
季節性インフルエンザの流行**

今冬においては、新型コロナウイルス感染症について、今夏を上回る感染拡大が生じる可能性があると加えて、季節性インフルエンザも流行し、より多数の発熱患者が同時に生じる可能性もあります。新聞、テレビ等の報道を常に確認するとともに、マスクの着用や手洗い、うがいの徹底など、感染症にかからないようご注意ください。



(左) 山田事務局長



(右) 尾上会員

前号でご紹介しました「安全就業標語」最優秀賞に選ばれた、尾上五郎会員（中部事務所）をお迎えして賞状の授与並びに記念品の贈呈を行いました。

また、安全就業の呼びかけとして、安全就業標語の掲示をするなどの活動を行いました。

「安全就業標語」最優秀賞表彰式

地域班だより

◎令和5年度第1回 地域班全体連絡会議開催

7月20日(木)、第1回地域班全体連絡会議が開催されました。

本会議は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、最後に開催したのが令和元年度でしたので、4年ぶりの開催となりました。

会議の出席者についても顔ぶれが変わっていたこともあり、事務局及び地域班班長の自己紹介から始まり、議事としては、あらためて地域班について、その役割や活動内容等の確認を行い、制限されていた地域班活動を今年度より本格的に再開



地域班全体会議の様子

することなど事務局より説明させていただきました。各地区の地域班班長の皆様、お暑い中ご足労いただき、誠にありがとうございました。

(公社)神奈川県シルバー人材センター連合会主催の講習会の開催

本講習会は、神奈川県シルバー人材センター連合会が主催する講習会で、シルバー人材センターに会員登録を希望されている県内在住の60歳以上の方を対象として県内各地で実施されています。

●除草スタッフ養成講習会

令和5年7月25日(火)、川崎市麻生水処理センターを会場として、令和5年度除草スタッフ養成講習会が開催されました。

鎌を使用した除草作業に必要な知識と技術の基礎を習得し、除草作業関連業務への就業を目指す12名の受講者が集まりました。

講習会場はとて広く、敷地内に生えている大



除草スタッフ養成講習会の様子

量の雑草を、受講者はグループに分かれ、鎌などの道具を上手く使用し、受講者同士で声を掛け合い、作業を行っておりました。また、当日は熱中症の発生が懸念される暑さでしたが、受講者の方々は適宜水分補給を行い、木陰を上手く利用しながら作業を進めており、熱中症対策への意識の高さが窺えました。

●植木剪定講習会

令和5年9月26日(火)から29日(金)までの4日間、植木剪定に必要な知識や植木の手入れ及び剪定技術等の基礎を習得し、植木剪定関連業務への就業を目指すことを目的とした植木剪定講習会が川崎市麻生水処理センターで開催され、8名の方が受講されました。

講習会は植木の生態や植物生理、剪定と整姿の基礎知識、実技に関する諸注意や、道具の説明と使い方、安全作業などについて講義の後、会場敷地内にある中低木の剪定、刈込等の実技を行いました。

受講者は、講義で習ったことを活かしながら、講師の説明に熱心に耳を傾け、受講者同士で協力しながら、楽しそうに実技をされていた姿が印象的でした。

各講習会に参加された皆様、お疲れ様でした。

講習会実施のお知らせ

○マニシヨン管理講習会

マニシヨン管理の基礎知識(管理員の業務内容、接遇など)と実技(清掃方法など)を通じて必要な知識と技術を習得し、マニシヨン管理業務(清掃含む)の就業を目指すための講習会を開催いたします。

会員みなさまのご応募お待ちしております。

対象 川崎市シルバー人材センター会員

募集人数 20名(応募者多数の場合は抽選)

講習日時 令和5年11月29日(水)
午前9時30分～午後4時

講習会場 川崎市シルバー人材センター会議室
川崎市堤根34-15
ふれあいプラザかわさき1階
(JR川崎駅下車約15分)

受講料 無料

申込締切日 令和5年11月15日(水)

※申込結果につきましては、ハガキでお知らせいたします。

申し込み方法

電話またはFAXで、左記の必要事項をご確認のうえ、お申し込みください。

①講習会名 ②氏名 ③住所

④年令 ⑤電話番号

⑥会員番号

(公財)川崎市シルバー人材センター 経営課

電話

044-222-6886

FAX

044-221-8516



講習会実施のお知らせ

○スマートフォン講習会

スマートフォンの基礎を習得するための、操作と文字入力、設定等から、LINEの操作やアプリのインストール方法等の実機体験を行う初心者向けスマートフォン講習会を開催します。既にスマホを持っているが使い方に不安があるなど、初心者の方のご参加お待ちしております。

対象 60歳以上の川崎市民で、スマートフォンをお持ちの方

募集人数 15名(応募者多数の場合は抽選)

講習日時 令和6年1月23日(火)
午前10時～午後3時

講習会場 川崎市シルバー人材センター会議室
川崎市堤根34-15
ふれあいプラザかわさき1階
(JR川崎駅下車約15分)

受講料 無料

申込締切日 令和5年12月22日(金)

※申込結果につきましては、ハガキでお知らせいたします。

申し込み方法

電話またはFAXで、左記の必要事項をご確認のうえお申し込みください。

①講習会名 ②氏名 ③住所 ④年令

⑤電話番号 ⑥会員番号(会員でない方は不要)

(公財)川崎市シルバー人材センター 経営課

電話 044-222-6886

FAX 044-221-8516



相談会実施のお知らせ

○スマートフォン相談会

スマートフォンの機能や使い方、スマイルトゥスマイルの登録方法等について、気軽に相談できる「スマートフォン相談会」を実施し、会員のスマートフォンに関する悩みごとについてサポートします。

会員みなさまのご参加お待ちしております。

対象 川崎市シルバー人材センター会員で、スマートフォンをお持ちの方

募集人数 40名(事前予約制、先着順、11月1日(水)より予約受付開始)

相談会場 川崎市シルバー人材センター会議室
川崎市堤根34-15
ふれあいプラザかわさき1階
(JR川崎駅下車約15分)

相談料 無料 ※教室・講習会ではありません。

開催日及び相談時間等

月	開催日	
11	10日(金)	24日(金)
12	8日(金)	22日(金)
1	12日(金)	26日(金)
2	2日(金)	16日(金)
3	8日(金)	22日(金)

※各開催日は2回に分けて開催します。

回	相談時間	人数
1回	9:00～10:25	2名
2回	10:35～12:00	2名

※相談時は、ご自身のスマートフォンをお持ちください。
※相談時に、メールアドレス、パスワード、iPhoneの方は、Apple ID、その他の方はGメールとGoogleのパスワードなどがわかるものをお持ちください。
※相談内容によってはお答えできない場合があります。
※状況により急遽中止となる場合がございます。

申し込み方法

(公財)川崎市シルバー人材センター 経営課
電話 044-222-6886

会報編集委員による取材

「特別養護老人ホーム蟹ヶ谷」 において、清掃等の業務で 活躍中の会員さん紹介

「蟹ヶ谷」のバス停留所から徒歩約5分の所にある閑静な住宅地に、令和4年6月から社会福祉法人白山福祉会が運営している「特別養護老人ホーム蟹ヶ谷」があります。

こちらで清掃等の業務に従事している佐々木会員と久保会員のお二人に取材しました。

【法人本部人育成室長 三和様のお話】

当施設は、「自らが受けたと思う医療と福祉の創造」を理念に、お客様の選択権を大切にして、ケアを心がけるようにしています。入居者は、要介護3以上の方が対象で、従来型、ユニット型個室と一時的に施設が利用できる短期入所生活介護（ユニット型個室）を併せ160床あり、現在全室埋まっています。

開設当初から清掃等のスタッフはおりまして、手が回らなくなり、法人で募集していました



施設外観

が人が集まらない状況でした。そこでシルバー人材センターに依頼し、今年の6月から佐々木さん、久保さんが来てくれています。お二人の仕事ぶりは、丁寧で隅々までしっかりと清掃してくれていますので大変助かっています。これからもお願いしたいと思っています。又、厨房内での食器洗浄作業を他のシルバー会員にお願いしていますが、こちらも丁寧な仕事ぶりで感謝しています。

コロナ対策については、蔓延時期に当施設も感染者が出たことから、現在も引き続き職員全員マスク着用、面会も1日の人数を制限し、予約制で対応しています。

【佐々木会員の話】

今年の6月から週4日（月・火・木・金）で8時30分～11時30分の3時間、施設1階の「トイレ、廊下、エレベーター、食堂室等」の清掃作業を担当しています。施設からのマスク着用の指示に従い作業していますが、トイレの清掃で汗でびしょりになります。仕事を始めてから2か月になりますが、職員や入居者の皆さんとも顔見知りになり仲良くしていただいています。この仕事は、3時間集中して体を動かしていますので、良い運動になり健康になったと思います。

私は、3年前まで溝口のイトーヨーカ堂でクッキングのサポートの仕事をしていましたが、その後は何も仕事をしていなかったのですが、今回お話がありお引き受けしました。この仕事はやりがいがあり、趣味の編み物とともに充実した生活を送ることができ感謝しています。施設まで自宅から歩いて10分位です。施設は良い雰囲気ですので、引き続きお仕事をさせていただきたいと思っています。

【久保会員の話】

私も6月からお仕事をさせていただいており、週3日（火・水・木）で8時30分～11時30分の3時間、2階フロアーを受け持つ清掃しています。



左：久保会員 中：佐々木会員 右：三和室長

このフロアーにはトイレが19か所あります。障害のある方が使用しますので汚れは仕方ありませんが、入居者の皆さんが気持ちよく生活するため、私の清掃が少しでも役立ってくればと頑張っています。マスクを着用しながらの清掃は汗でびしょりになります。施設には自宅から歩いて5～6分位と近いので助かっています。この仕事をするようになってからは、生活にメリハリができ、充実しています。シルバーの会員になっていて良かったと思っています。健康である限りこのお仕事を続けていきたいと思っています。

【取材を終えて】

取材中お二人の笑顔が印象的でした。清掃業務は力のあるお仕事で、特にトイレはしゃがむことがあるので、腰を痛めたりするのではと心配しています。お二人とも健康だということ、特に久保さんは「風邪をひいたことがない」とおっしゃっていました。施設では、コロナを持ち込ませないとの神経を使っているのです、お二人ともさらにご留意なさっていただきたいと思います。これからも施設入居者の安心・安全のため清掃業務に期待したいと思います。益々お元気で頑張ってください。

取材：会報編集委員 江部 英夫

市内統一美化活動に参加しました。

9月に実施された、川崎市内統一美化活動に各事務所（北部事務所は麻生区美化キャンペーンに参加）から、会員及び事務所職員がボランティアとして参加しました。当日の様子につきましては、各事務所の記事ををご覧ください。ご参加いただいた会員の皆様、大変お疲れ様でした。

★南部事務所

令和5年9月24日（日）

参加者 11名

直前まで猛暑日が続いていたものの当日は過ごしやすいわやかな秋風が吹く中での活動となりました。各自、水色のシルバー人材センターのベストを着用し、ビニール袋とトンガを手に、川崎駅前大通り商店街に沿って小土呂橋までの両側の歩道を、二手に分かれて清掃しました。他団体や一般参加の方たちと協力しながらゴミを丁寧に拾い集め、1時間程度で終了しました。参加された会員の方からは「ここまでいいの？」「まだまだやれるよ」といった声が聞かれるほどスムーズに作業が進められました。



◎中部事務所

令和5年9月24日（日）

参加者 9名

今年も中部事務所では地域へのPRと、社会奉仕活動の一環として、市内統一美化活動に参加しました。活動場所であるJR武蔵溝ノ口駅北口の「ペDESTリアンデッキ」周辺は、落ちているごみも少なく見えたが、路上や植え込みの中には煙草・ペットボトル・空き缶等のごみが落ちており、美化活動参加者がそれらを丁寧に拾い集め綺麗にしました。



◆北部事務所

令和5年9月22日（金）

参加者 10名

当日は、活動場所である小田急新百合ヶ丘駅周辺の企業等が参加し、団体ごとに予め指定されたエリアで美化活動を行いました。センターからは、会員7名と職員3名の計10名が参加し、センターの活動エリアに指定された駅の北口周辺において、センターの水色のベストを着用して、道端に落ちていた空き缶、煙草の吸い殻、紙ゴミなどを拾い、雑草を除去するなど駅周辺の環境美化に努めました。



美化活動の様子



集められたごみ

事務所だより

★南部事務所

☎2222-1550

★事務所安全・適正就業対策会議及び巡回指導

令和5年8月7日(月)
今年度初めての対策会議を開催。安全・適正就業委員2名と対策委員2名が出席しました。昨年度の事故発生状況の報告、事故防止に向けた対策、今年度の実施計画について話し合いました。

午後、塩浜営業所に移動し、バス車内清掃業務を巡回しました。場内を走行するバスに細心の注意を向けながら担当のバスに移動。安全に配慮された就業が確認できました。また、酷暑の中での就業であるため、体調管理に留意して作業を行うようお願いいたしました。



◎中部事務所

☎822-5031

◎除草作業説明会

令和5年8月8日(火)
中部事務所会議室において、除草作業を希望している会員4名に対し、作業説明会を実施しました。説明会は座学形式で行い、中部事務所の現状を説明し、その後、受注から作業完了までの流れ、作業単価についてや見積書、就業報告書の記入方法や提出方法等について説明を行い、3名の会員が除草班に所属することになりました。今後のご活躍を期待しております。

◎地域班事務所連絡会議

令和5年9月14日(木)
中部事務所会議室において、令和5年度第1回地域班事務所連絡会議を実施しました。①令和5年度中部事務所の地域班活動計画について②地域班が行うチャシ配布活動について等資料に基づいて説明を行いました。

当センターでは、地域情報誌での広告掲載や「家族・友人紹介制度」の活用等、新規入会会員を増やしたいと考えているため、今回、配布するチラシの内



容は会員募集に特化した形となることをお伝えし、10月のシルバー普及啓発月間に合わせてチラシ配布活動を行っていただくことをお願いしました。「家族・友人紹介制度」については、前号をご覧いただくか、お住まいの地区を所管する事務所に問合わせください。

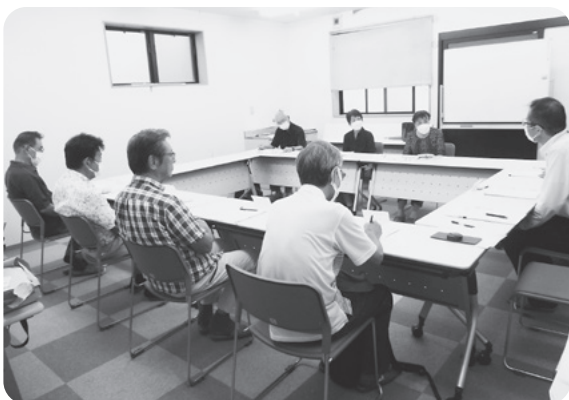
◆北部事務所

☎980-0131

◆令和5年度第1回地域班事務所連絡会議

令和5年9月20日(水)

北部事務所会議室において、令和5年度第1回地域班事務所連絡会議を実施しました。新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年2月以来的実施となりましたが、当日は、各地区の班長及び副班長7名が出席し「令和5年度第1回地域班全体連絡会議の報告」「今年度の北部事務所地域班の年間活動計画について」「10月のセンターの会員募集チラシの配布活動について」事務局から報告及び説明を行いました。会議に出席した班長や副班長からは、会員募集チラシの配布方法等について質問がありました。



★コーディネーター合同会議の開催

令和5年9月26日(火)

令和5年度第一回コーディネーター会議を各事務所合同で開催し、コーディネーター4名と事務所職員4名が出席しました。

事務所からは令和4年4月から令和5年8月までの家事援助、育児支援サービス等の実績とコーディネーター件数の報告及び事務所の現状についての報告の中で、若い世帯からの依頼が減少傾向である一方、高齢者世帯からの依頼が6割になっていることをお伝えしました。また、本人は元より地域包括支援センターや他所で在住している親族の方からの依頼が増えている他、「課題を抱え、自身で部屋を片付けられない」家庭からの依頼については、各事務所とも対応に苦慮しており、内容によっては会員への紹介が困難な場合もあることが伝えられました。

一方、育児支援サービスは全体的に依頼件数が少ないですが、お預かりするお子様の状況が多様で、就業紹介時に元教師などの経験のある会員にお願いする場合もありましたが、年々紹介が難しくなっています。

このような様々なご家庭からの依頼に対応していくには、お客様の依頼内容とニーズを事務所で把握すること、就業会員との連携が必要であること等が会議で共有されました。



配分金支払日

10月分から12月分の配分金支払日は次のとおりです。

10月分
11月27日(月)
11月分
12月25日(月)
12月分
1月25日(木)

※配分金は、月末で締め、翌月25日(金融機関が休みの場合は翌営業日)に指定された口座に、お支払いします。

新年号の表紙を飾る作品を募集します

令和6年1月発行の「シルバーかわさき第93号(新年号)」の表紙写真及び皆様からの投稿を掲載する「会員のひろば」に載せる作品(会員さんが撮られた写真や描かれた絵)を募集します。奮って応募ください。

●応募方法 ①1判又は2判に印刷した作品 ②作品のタイトル(コメントがあれば100文字以内でお願いします。) ③氏名 ④住所 ⑤電話番号を添えてご郵送ください。

●送り先 〒210-0026 川崎市川崎区堤根34-15 (公財) 川崎市 シルバー人材センター 会報編集委員会迄

●応募締切

令和5年12月8日(金)

※応募された作品は、事務局で選考のうえ「表紙」または「会員のひろば」に掲載させていただきます。

※採用された方には、QUOカードを贈呈いたします。



令和4年1月号表紙作品



令和5年1月号表紙作品

シルバーかわさき

第91号掲載

「7つのまちがい探し」の答え

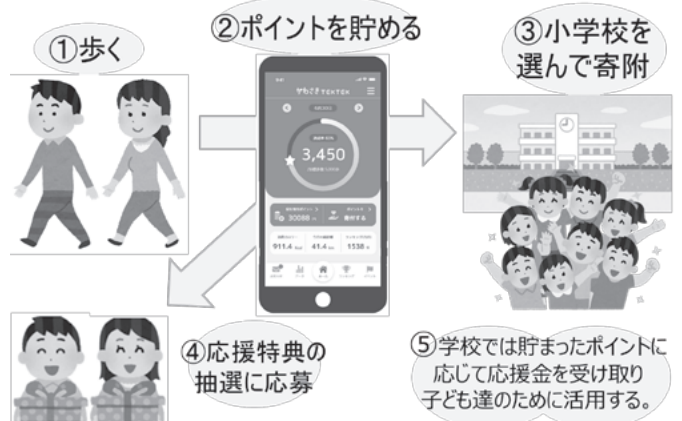


川崎市健康ポイント事業 (かわさきTEKTEK)が始まりました

川崎市では、皆さんの健康づくりと地域の子ども達を応援するために、歩いて貯めたポイントを川崎市内の小学校に寄附することができるスマートフォンアプリ「かわさきTEKTEK」を令和5年10月1日から開始しました。

この事業は、皆さんの健康行動の成果を子ども達の学校生活に還元することで、子ども達の希望を叶え、感謝の心や健康の大切さを学ぶきっかけとし、健康と優しさが循環する「健康循環社会」の構築を目指すものです。

事業の仕組みについて



お問い合わせ先

川崎市 健康福祉局保健医療政策部 健康事業担当
〒212-0013 川崎市幸区堀川町580番地 ソリッドスクエア西館12階
電話：044-200-1218

かわさきTEKTEKの詳細については、川崎市ホームページをご覧ください。

かわさきTEKTEK

検索



詳しい情報は
こちらからも
ご確認ください
ます